

平成31年度 柱野小学校教育推進構想

◇ 学校教育目標

ふるさとを愛し 豊かな心を持ち たくましく生き抜く柱野っ子の育成

【研修テーマ】 『自ら考え学び、ともに高め合うコミュニケーション力をもつ子の育成
～対話が深まる授業づくりを通して～』

【めざす児童像】

やさしく なかよくする子
(広い心・温かい心)
低学年：友達のよさを見つけ、なかよくする子
中学年：友達のよさを認め、協力する子
高学年：相手の立場を尊重し、助け合う子

進んで学び よく考える子
(学ぶ力・創る力)
低学年：自分の考えをもち、みんなに伝えることができる子
中学年：考えを出し合い、みんなで学ぶ子
高学年：目標に向かって進んで学び、高め合う子

元気に活動し やりぬく子
(生きぬく力・燃える心)
低学年：自分のやるべきことを精一杯がんばる子
中学年：見通しをもって、最後までやり抜く子
高学年：正しく判断し、進んで行動する子

コ
ミ
ュ
ニ
テ
ィ
・
ス
ク
ー
ル
の
推
進

幼
保
小
中
・
家
庭
・
地
域
と
の
連
携

豊かな心の育成

- ◎ 心の教育の充実
 - ・心に響く活動の工夫
 - ・道徳科の充実
 - ・保護者や地域との連携
- ◎ かかわり合う力の育成
 - ・互いのよさを認め、高め合う集団づくり
 - ・リーダーの育成
 - ・縦割り班活動の充実
- ◎ 表現する力の育成
 - ・表現する場の工夫
- ◎ 人間関係づくりの推進
 - ・ソーシャルスキルの確立に向けた取組
- 読書活動の推進
 - ・移動図書館の活用
 - ・読書習慣の確立
- いこいの日(15日)の充実
 - ・アウトメディアへの取組
- 柱野太鼓や地域との連携した行事の充実

確かな学力の育成

- ◎ 基礎的・基本的内容の確実な習得
 - ・わかるまで教える指導
 - ・個に応じた指導
 - ・学力向上プランの充実
 - ・朝学でのスキルアップ
- ◎ 複式学習指導の充実
 - ・ガイド学習の推進
- ◎ 学習習慣の確立
 - ・学習規律、学習態度の徹底
 - ・家庭学習の定着
 - ・学び方の指導
- ◎ 活用する力の育成
 - ・思考力、表現力
 - ・聞く力、伝え合う力
- 授業評価を活用した授業改善の推進
- 地域の特性や人材を活かした体験的学習の充実
- 外国語活動の充実

健やかな体の育成

- ◎ 基本的生活習慣の徹底
 - ・「早寝、早起き、朝ご飯」の推進
 - ・あいさつや言葉遣い等、心身の成長の過程に即した生活習慣の徹底
- ◎ 自分の健康や体力の向上に関心をもたせる健康教育の充実
- ◎ 教育活動場面での我慢する場、鍛える場の設定
 - 食育の推進
 - ・感謝の心の醸成
 - ・偏食指導
 - 体力づくりの推進
 - ・新体力テストの実施
 - ・体力向上プログラムの活用
 - ・外遊びの奨励 (1日最低30分)
 - 学校保健委員会の充実
 - ・家庭との連携の強化

小規模校の強みを活かした落ち着いた学校・学級づくりの推進

《経営のキーワード》

- さ . . . 支え合い、学び合う児童の育成 (知・徳)
- わ . . . わかる授業の推進 (知)
- や . . . やさしい心とたくましい体の育成 (徳・体)
- か . . . 環境整備の充実 (学習環境・言語環境・教育環境)

【チャレンジ目標】(学校・家庭・地域が連携)
◎あいさつをきちんとしよう
◎返事をきちんとしよう
◎はきものをきちんとそろえよう
学校が好きになる三つのさわやかな心
～素直な心・反省の心・感謝の心～
【校訓】 『明るく 清く 正しく 強く』

【めざす教師像】～『元気・やる気・和気』の実現～
◇使命感に燃え、情熱と行動力をもち一日一日を大切にす教師
◇児童一人ひとりを大切に、最後まで支援する教師
◇保護者や地域の願いに寄り添い、連携・協働した教育を実践できる教師
◇心豊かで、倫理観と高い専門性をもち、保護者や地域から信頼される教師

子どもや保護者、地域そして教職員が誇りとする学校

